



令和8年6月11日

### 宮崎大学大学院看護学研究科の再編（令和9年4月）について

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

宮崎大学大学院看護学研究科では、令和9年4月に、新たな専攻・課程である「心理学専攻（修士課程）」「看護学専攻（博士後期課程）」の設置等の再編を行います。

つきましては、下記のとおり、学長記者会見を実施させていただくこととしましたので御案内させていただきます。

宮崎大学では、時代のニーズに合わせた人材育成を行い、地域社会に貢献していく所存ですので、県民の皆様幅広く周知いただけるよう、取材についてご検討いただきますようお願い申し上げます。

#### 記

○日 時： 令和8年6月15日（月） 11：00 ～ 12：00

○形 式： 対面式

○場 所： 宮崎大学医学部附属病院2階 管理棟ミーティングルーム1・2

○その他： 別紙（裏面）に今回の再編概要を記載しております。

※ 現在、設置について文部科学省に申請手続を行っているところであり、審査結果によっては、計画の内容が変更となる場合もございます。

- |   |
|---|
| ① 問合せ先<br>宮崎大学医学部 医療人育成課（佐藤）<br>TEL：0985-85-9189 FAX：0985-85-0693<br>E-mail：clin_psych@med.miyazaki-u.ac.jp |
| ② 発信元<br>宮崎大学企画総務部総務広報課広報係<br>TEL：0985-58-7114 FAX：0985-58-2886   |

【再編の概要】

宮崎大学トップページ>News>宮崎大学大学院看護学研究科の再編（令和9年4月）について

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/newsrelease/topics-info/post-1498.html>

① 心理科学専攻（修士課程）の設置

県内における公認心理師不足や多様化する心の健康課題に対応するため、看護学研究科に、「心理科学専攻（修士課程）」を設置します（入学定員6人）。本専攻では、「科学者－実践家モデル」（科学者としての客観的知識や研究能力と、実践家としての実務能力や人間性の両方を兼ね備えた、高度な専門家を育成する理念）に基づき、科学的根拠に裏づけられた心理療法である認知行動療法を実践できる高い専門的知識と技能を修得します。あわせて、高い倫理観と責任感を兼ね備え、心理支援のリーダーとして地域社会の心理的諸課題の解決に貢献できる人材の養成を目指します。

また、現在の看護学専攻（修士課程）との共通科目等を通じ、多職種連携を重視した教育を展開することを特色としています。これにより、地域社会の well-being（身体的、精神的、社会的に満たされた状態にあること）の向上に寄与することを目指します。

なお本専攻は、公認心理師（国家資格）の養成に対応した教育課程であり、学士課程において所定の科目を修めた者が本専攻を修了することにより、受験資格を取得することができます。

② 看護学専攻（博士後期課程）の設置

複雑化する地域の健康課題解決に向け、看護学専攻に、社会科学の視座を融合した新たな学問領域「ヘルスケアデザイン看護学」の博士後期課程を設置します（入学定員3人）。本課程では、看護学を基軸として社会科学の視座と実践知を融合し、持続可能な地域社会の well-being の実現を目指します。ケアの革新に加え、政策提言、組織変革、地域づくりにおける「知の創出・共創」をリードできる実践者・教育者・研究者（トップリーダー）の養成を目的としています。

具体的には、次のような人材の養成を目指します。

1. 実践と研究を往還して、看護学の発展を牽引する学術的牽引人材
2. 自治体でEBPM（Evidence-based Policy Making）を推進するイノベーション人材
3. 病院や在宅医療の場の組織改革の推進を行うマネジメント人材

また、博士後期課程の設置に伴い、現在の看護学専攻（修士課程）は「看護学専攻（博士前期課程）」へ名称を変更します。

③ 「健康科学研究科」への名称変更

心理科学専攻（修士課程）の設置が認可された際には、研究科の名称を「看護学研究科」から「健康科学研究科」に変更します。看護学と心理学で構成される健康科学研究科では、研究科共通科目の開設等を通じ、特に保健医療分野において、心理と看護に共通する知識やスキルを体系的に習得できる教育体制を整備します。これにより、互いの専門性や職業的役割への理解を深めるとともに、多職種連携に関する理解を促進し、チーム医療にも貢献できる人材を育成します。